

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム めぐみの里作成日: 平成 25 年 06 月 29 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	避難訓練を年2回実施し、夜間の訓練も実施しているが、夜勤者2名体制で、安全に利用者18名を救助出来る避難体制の確立と、地域や近隣職員の救助体制の確保を目指す。	夜間を想定し、18名の利用者を決められた避難場所に、何分で避難させることが出来るかを、機会ある毎に実施し、夜勤の職員が、自信を持っていざという時に、冷静に素早く対応出来るようになるまで、訓練を実施していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と意識の高揚を図っていく	経験年数や資格により、職員の介護サービスの提供に差があるので、職員全員が同じレベルの介護サービスが、実践出来るように努力していく。	利用者と職員が、親しくなればなるほど、過剰な介護をしてしまう場合があるので、職員間で、利用者一人ひとりのサービス提供の在り方を話し合い、自立支援に向けた取り組みと合わせ、介護サービスの提供の充実を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。